

中国新聞文化センター主催「広大マスターズ教養講座」

趣旨：広島大学の元教職員が地域振興・文化振興を支援するために結成した知の集団「広大マスターズ」のメンバーによる講座を開き、一般教養を高め、知的好奇心を満たしたいと考えている人々のニーズに応える。最初のシリーズは自然科学系から、人々の関心が高いテーマを選び、野外での研修も加えて、多彩で新鮮な講座とする。

日時 2010年10月から毎月第1,3土曜日 13:30-15:00

会場 興銀ビル教室。30人上限。

1. 10月2日(土) 安藤忠男(土壌学・植物栄養学・環境科学)：「分かりやすい地球温暖化」地球温暖化の仕組みや日本の温暖化対策、生活の中でできる対策、近未来の日本人の生活など
2. 10月16日(土) 沖村雄二(地質学、古生物学、地層学)：「岩石が語る地球の歴史」講師とともに野外を歩き、岩石に刻まれた情報を読み解く
3. 11月6日(土) 松田正典(素粒子物理学)：「宇宙の始まりは」ビッグバン理論とは、宇宙の始まりはどこまでわかったか、物理学と宗教
4. 11月20日(土) 角谷哲司(産婦人科学)：「最新出産事情」安全な出産の条件、遺伝の基礎知識、喫煙や飲酒と妊娠、出産など
5. 12月4日(土) 川上英之(食品衛生学)：「食中毒予防はこうして」食中毒を起こす細菌とウィルスの実態、食中毒の仕組み、食中毒の予防法
6. 12月18日(土) 中川平介(水産増殖学)：「マグロ、クジラは絶滅するか」日本の水産事情、養殖や放流の現状、消費や食生活の現状、世界の日本観